



MultiView II Receiver

マルチビュー II 受信機
型番 : AK600DP、AK1200DP
取扱説明書



■安全上の注意

この度は tvONE 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■目次

■安全上の注意.....	2	【4】インストール.....	5
■目次.....	2	4.1 オプションモジュールの設定.....	5
■梱包内容の確認.....	2	4.2 前提条件.....	5
【1】本書について.....	3	4.3 インストール手順.....	5
【2】製品の概要.....	3	4.4 調整.....	6
2.1 フロントパネル.....	3	4.5 コンフィギュレーション設定.....	7
2.2 リアパネル.....	3	【5】トラブルシューティング.....	10
【3】仕様.....	4	【6】コネクターのピン配列.....	11
3.1 一般的な仕様.....	4	付録A スキューモジュールの取付.....	12
3.2 ツイストペアケーブルの互換.....	4	付録B オプションモジュールの設置・SAP.....	13
		付録C SAPアドレスチャート.....	14
		付録D マウンティングキット.....	16

【1】本書について

この取扱説明書では、Magenta MultiView™ II AK600DP、AK1200DP 受信機について説明しています。

Magenta MultiView II 製品は HD ビデオ規格に対応しています。さらに、ほぼすべてのユーザー設定オプションは、ジャンパーを使用せずに本体フロントパネルから設定することができます。

※ MultiView II 製品は、旧モデル MultiView 製品と互換性があります。MV II 製品と MV 製品を一緒に使用すると MV II 製品に搭載している新しい機能が使用できない場合があります。できるだけ MV II 製品で統一することをお勧めします。

以下の表では、MVII-AK600(1200)DP 製品の工場出荷時の設定を示します。

バージョン	概要
MVII-AK600(1200)DP-S/A	L+R のサミングオーディオおよび片方向シリアル通信をサポート ※サミングオーディオ：L + R モノラル音声
MVII-AK600(1200)DP-SAP	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 線式 RS-232 シリアル通信（片方向または双方向）とステレオオーディオに対応 ・ シリアル機能はポーリング可能です。デジチェーン接続されたリンク上の複数の受信機は表示制御またはステータスごとに個別に対処することができます。 ・ (SAP) のオプションモジュールを装備しています。

※上記は *AkuComp-II* スキュー補填モジュールをインストールしても利用することができます。

※ S/A バージョンは、S/PDIF デジタルオーディオを延長するよう設定可能です。



本製品は、イーサネットネットワークへ接続や分配することを目的としたものではありません。ネットワーク製品や遠隔通信機器には絶対に接続しないでください。

【2】製品の概要

MVII-AK600(1200)DP は、Magenta MultiView 製品と互換性のあるビデオ受信機です。標準的な CAT ケーブル (CAT-5/5x/6/7 など) を使用してアナログビデオ信号を延長します。映像や音声、シリアルオプションはユーザー設定が可能で、フロントパネルから操作することができます。

MVII-AK600(1200)DP は CAT ケーブルでスキューによる影響をキャンセルするために、カラーチャンネル毎に 2ns 単位で最大 65ns のスキュー補正を可能にするオプション機能を搭載しています。この機能により、AK600DP で最大 186m、AK1200DP で最大 366m の CAT-5e ケーブルまたはスキューを低減した CAT-6 ケーブルを使用することができます。

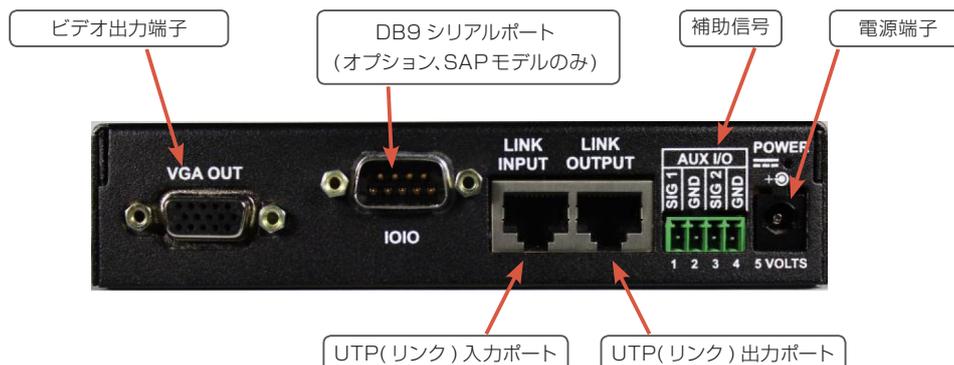
【2.1】フロントパネル



フロントパネルには **CFG/MODE**、**SKEW/SEL**、**DOWN**、**UP** の 4 個のボタンと LED ステータスインジケターがあります。いずれも受信機の動作モードの表示や制御に使用され、各 LED インジケターは複数の機能を有します。CFG インジケターは以下のモードを表示します。

- ・ ノーマルモード時：CFG インジケターはオフ
- ・ コンフィギュレーションモード時：CFG インジケターは点灯もしくは点滅

【2.2】リアパネル



【3】仕様

【3.1】一般的な仕様

MVII-AK600(1200)DP 仕様

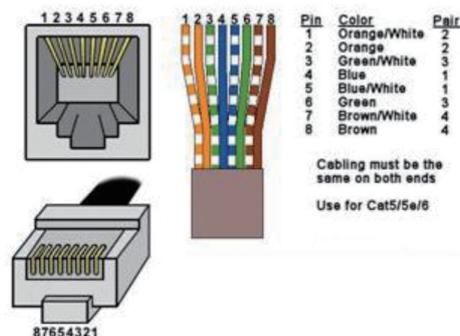
項目	概要
ケーブル	CAT-5、CAT-5e、CAT-6。シールドまたはシールドなしのツイストペアケーブル。低スキューが好ましい。
コンプライアンス	CE, FCC Class A, IC Class/Class A, UL Listed I.T.E Device.
ビデオサポート	VESA 規格の WUXGA(1920 × 1200)、RGBHV、RGsB、RGBs、コンポジット (NTSC、PAL、SECAM)、S-Video、コンポーネントビデオ、ワイドスクリーン・モード、HDTV モード (1080p、1080i、720p) に対応
解像度と延長距離	MVII-AK600DP: 最大約 183 m (600ft)、最大解像度 1920 × 1200 MVII-AK1200DP: 最大約 183 m (600ft)、最大解像度 1920 × 1200
出力インピーダンス	・ビデオ出力: 75 Ω ・オーディオモデル: オーディオ出力: 10K Ω 負荷でドライブ可能 ・S/PDIF オーディオモード: 75 Ω
接続先インピーダンス必要要件	・ビデオ入力: 75 Ω ・オーディオモデル: オーディオ入力: 最小入力インピーダンス 1K Ω ・S/PDIF オーディオモード: 75 Ω
オーディオ特性	(S/A) モデル: L+R サミングオーディオ、入力インピーダンス 50K Ω、ラインレベル、アンバランス (SAP) モデル: フルステレオ、入力インピーダンス 10K Ω、ラインレベル、アンバランス
シリアル通信特性	(S/A) モデル: プロトコル: 非同期; データフォーマットは透過、最大 115kbps の片方向通信、データレートは透過。 (SAP) モデル: プロトコル: 非同期; データフォーマットは透過、最大 19.2kbps の片方向または双方向通信、データレートは透過。ボーレートは 9 段階で調整可能。
端子	・4 ピンフェニックス × 1 ・RJ-45 × 2 (入力 × 1、アクティブ・ループスルー × 1) ・HD15(F) × 1 ・D-Sub9 ピン (オス) × 1 ※ SAP モジュールインストール時のみ ・電源端子 × 1
温度許容範囲	・使用温度: 0 ~ + 40℃ ・保管温度: - 20 ~ + 60℃
湿度許容範囲	最大 80% (結露なきこと)
外装	スチール製、パウダーコート黒仕上げ。
電源	入力電源: +5VDC、最大 1.2A 消費電力: 最大 6W
寸法・質量	W140 × H30 × D92mm (※突起部除く)、約 450g

【3.2】ツイストペア・ケーブルの互換

MultiView 製品は、主にビデオアプリケーションのために製造された特殊な低スキューケーブルだけでなく一般的な CAT-5/5e/6 データケーブルにも対応しています。カテゴリーケーブルを適切に使用するために以下の情報を参考にしてください。

- ・ 低スキューケーブルの中には、本製品とは互換性のないものもあります。購入や設置の前に、一般的な低スキューケーブルであることを確認してください。
- ・ CAT-6 ケーブルはその製法のために、一般的な CAT-5/5e ケーブルに比べてよりスキューが大きな AkuComp-II などオプションのスキュー補正モジュールが必要になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。
- ・ Magenta MultiView シリーズを配線する際は、TIA-EIA T568B ピン配置に従って結線してください。
- ・ すべてのケーブルは事前に終端し、テストすることをおすすめします。現場または既存施設において終端するケーブルは、TIA-EIA T568B 仕様を順守してください。誤ったケーブルを使用すると不具合の原因となります。
- ・ ケーブルは、NEC (National Electric Code) 規格の Type CMP, CMR, CMG または CM に対応するものを使用してください。

RJ-45 端子とツイストペア・ケーブルの T568B ピン配置



【4】 インストール

! 本製品は、イーサネットでネットワークへ接続や分配することを目的としたものではありません。ネットワーク製品や遠隔通信機器には絶対に接続しないでください。

【4.1】 オプションモジュールの設定

MVII-AK600(1200)DP-SAP バージョン受信機をインストールする場合は、必ずインストール前に以下の内容をご確認ください。

MVII-AK600(1200)DP-SAP は、ステレオオーディオに加えて RS-232 による双方向シリアル通信が可能です。シリアル・インターフェースは 3 線式 (TX, RX, GND) ですべてのモデム信号はサポートしません。工場出荷時の初期設定ではシリアルのボーレートは 9600 ボーですが、"SAP-II" シリアルコマンドを使用してユーザー設定が可能です。シンプレックス・モードは、TX 信号だけを使用するだけで、ジャンパーや他の変更なしで対応可能です。SAP モジュールを使用してある特定の受信機とポーリングや相互通信するには、各受信機にユニークアドレスの設定が必要です。14 ページの付録 C を参照してください。アドレス設定にはユニットを開けたり、内部 DIP スイッチの設定が必要になります。

【4.2】 前提条件

インストールの際に、ドライバーやナットドライバーやネジが必要になる場合がありますが、製品には付属していません。また前述のとおり、MultiView と MultiView II の受信機および他の MultiView および MultiView II デバイスに本機を接続するには CAT-5 ケーブルが必要です。

【4.3】 インストール手順

! 接続前にはコネクタ部に異物がないことを確認してください。ケーブルが外れるようなトラブルを防ぐために、コネクタを固定するためのネジやラッチを使用することをお勧めします。

! すべての製品が正しく機能するためには補助信号動作モードの設定が同じである必要があります。例えば、XRTx-A 送信機と MVII-AK600(1200) DP-A を接続し、両方が LR サミングオーディオで一致して動作しなくてはなりません。同様に、XRTx-SA は MVII-AK600(1200)DP-A と組み合わせることはできません。ビデオモードは普通に動作しますが、補助信号動作モードの設定のオプションは機能しません。

●一般的な MutiView 送信機のインストール手順：

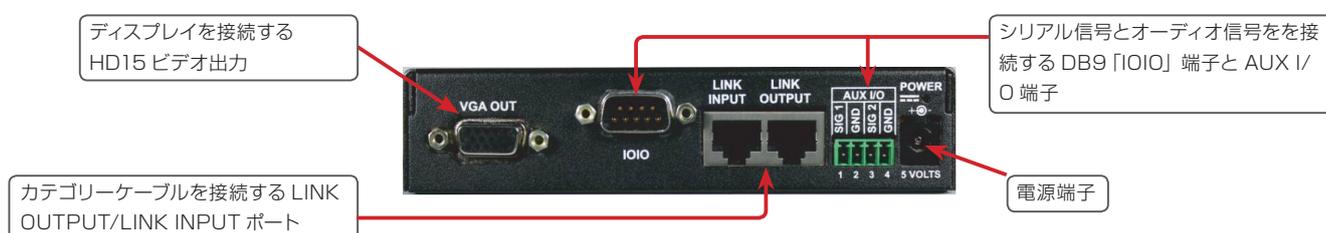
以下は一般的な方法です。詳細は各受信機の取扱説明書を参照してください。

- ①送信機のビデオ入力ポート (SOURCE IN または VIDEO IN と書かれた HD15 端子) にビデオソースを接続します。
- ②必要に応じて LOCAL OUT と書かれた VGA 端子にローカルモニターを接続します。
- ③送信機のモデルに応じてフェニックス AUX I/O 端子または D-Sub9 ピンシリアル端子を介して音声またはシリアル接続を行います。
- ④CAT-5 ケーブルを送信機に接続します。
- ⑥送信機の電源を ON にします。
 - a) パワーオン LED がオンになります。
 - b) ローカルモニターを接続している場合は、ビデオ映像がモニターに表示されます。

●MVII-AK600(1200) 受信機のインストール手順

- ①VGA OUT 端子をディスプレイに接続します。
- ②オーディオケーブルまたはシリアルケーブルを AUX I/O および IOIO 端子に接続します。
- ③ CAT-5 ケーブルを使用して MultiView 送信機から受信機の LINK INPUT 端子を接続します。
- ④複数の受信機をデジーチェーン接続する場合は、受信機の LINK OUTPUT ポートへ CAT-5 ケーブルを接続します。
- ⑤受信機の電源を ON にします。
 - a) 電源インジケータが緑色に点灯します。
 - b) CFG インジケータはオフです。
 - c) SKEW/RGB インジケータはオフです。
 - d) EQ/SKEW インジケータは現在の EQ 設定を表示します (0 ~ 100%)
- ⑥受信機の EQ または SKEW(オプション)を調整します。
- ⑦EQ が適切に設定されると、ビデオ信号がディスプレイに表示されます。
- ⑧LED/Button を使用して必要な設定を実行してください。

! EQ 設定は CAT-5 ケーブルの長さを補正する意味でも非常に重要です。スキュー補正調整 (MVII-AK600/1200DP に AkuComp-II モジュールを搭載している場合) も同様に重要です。



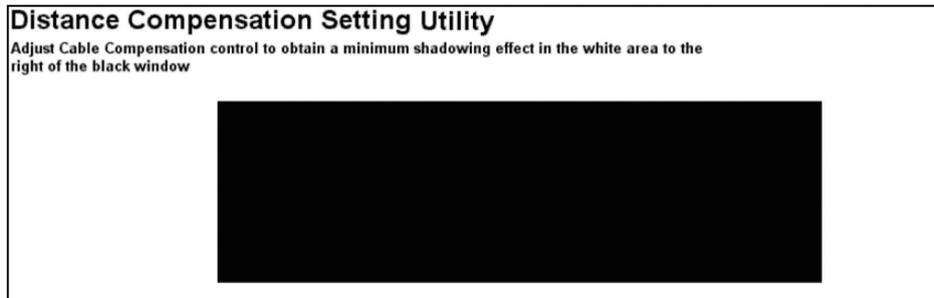
【4.4】調整

【4.4.1】ケーブル長 (EQ) 補正設定

MVII-AK600(1200)DP をノーマルモード (CFG インジケータオフ) で使用する場合、素早く EQ 調整することができます。EQ/SKEW インジケータ 1～8 は EQ 調整範囲を示します。(AK600DP=0～600ft、AK1200DP=0～1200ft)

 最適な結果を得るためには Magenta EQ/Skew テストパターンを使用します。テストパターンイメージとインストラクションビデオは tvONE のサイトより入手できます <http://www.tvone.com>

以下は EQ 調整に使用できるテストイメージです。



●EQの調整：

- 1) ノーマルモードの状態、SKEW/RGB インジケータが紫色に点灯するまで Up または Down ボタンを押します。
- 2) Up/Down ボタンを繰り返し押し EQ 設定を調整します。
- 3) EQ-ADJUST モードを終了するには、10 秒間ボタンを触らずそのままにするか、CFG ボタンを一度押します。

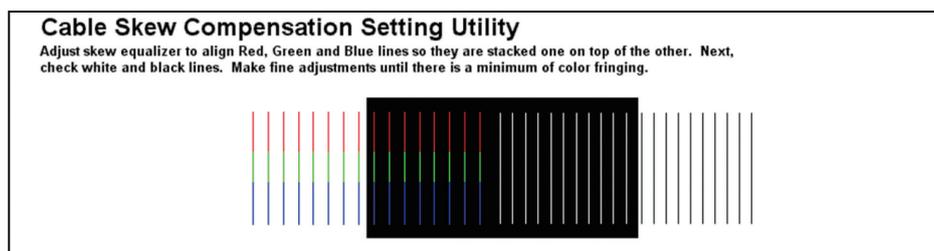
【4.4.2】スキュー補正設定

AkuComp-II スキューモジュールがインストールされ、MVII-AK600(1200)DP がノーマルモードで動作する場合、RGB 値は素早く調整することができます。EQ/SKEW インジケータ 1～8 がバーグラフの動きをして SKEW 調整範囲 (0～65nSec) を表します。

 最適な結果を得るためには Magenta EQ/Skew テストパターンを使用します。テストパターンイメージとインストラクションビデオは tvONE のサイトより入手できます <http://www.tvone.com>

 スキュー補正が必要にも関わらずスキューモジュールがインストールされていない場合はお問い合わせください。スキューモジュールを追加する必要があります。

以下は SKEW 調整に使用できるテストイメージです。



●スキューの調整：

- 1) ノーマルモードの状態、SKEW/RGB インジケータが赤く点灯するまで SKEW/SEL ボタンを長押しします。SKEW ボタンを離します。
- 2) UP/DOWN ボタンを繰り返し押しして RED スキュー値を調整します。
- 3) SKEW/SEL ボタンを押すと SKEW/RGB インジケータが緑に点灯します。
- 4) UP/DOWN ボタンを繰り返し押しして GREEN 値を調整します。
- 5) SKEW/SEL ボタンを押すと SKEW/RGB インジケータが青く点灯します。
- 6) UP/DOWN ボタンを押して BLUE 値を調整します。
- 7) SKEW/SEL ボタンをもう一度押すと②に戻り、RED スキュー値を調整できます。
- 8) SKEW-ADJUST モードを終了するには、10 秒間ボタンを触らずそのままにするか、CFG ボタンを一度押します。

【4.5】コンフィギュレーション設定

本製品には、設定可能な動作パラメーターがあり、工場出荷時の初期設定では多くのアプリケーションで動作します。ただしアプリケーションによっては変更が必要な場合もあります。

ほとんどの項目はフロントパネルの LED/ ボタンを使って設定できます。オプションモジュールの出し入れが必要にならない限り、筐体を開ける必要はありません。

【4.5.1】コンフィギュレーションモード 1 & 2

コンフィギュレーション設定において、受信機は Fonfig Mode 1 または Config Mode 2 (CFG インジケータはオンまたは点滅) にする必要があります。一度コンフィギュレーションモードにすると、全ての変更は即座に反映・保存されます。

●コンフィギュレーションモード 1 :

- ・CFG インジケータが点灯するまで CFG ボタンを長押しします。
 - LED インジケータ 1 ~ 8 は現在の設定が表示されます。

●コンフィギュレーションモード 2 :

- ・CFG インジケータが点灯するまで CFG ボタンを長押しします。
- ・SEL ボタンを5回押します。CFG インジケータが点滅します。
 - LED インジケータ 1 ~ 8 は現在の設定が表示されます。

●コンフィギュレーションモードを終了する :

- ・10 秒間ボタンに触らずにいと、CFG インジケータが消灯しノーマルモードに戻ります。
- ・または、CFG ボタンを押すと即座にコンフィギュレーションモードを終了できます。

●工場出荷時の初期設定に戻す :

- 1) 電源コードを取り外す。
- 2) CFG ボタンを長押しする。
- 3) 電源コードを接続する。すべての LED が 3 回点滅し、工場出荷時の初期設定にリセットされます。
- 4) CFG ボタンを離します。

【4.5.2】同期モードの設定 (LED1-2)

本機は、適切な同期モード (RepliSync-I ノーマル / ストレッチ) を自動検出するようデフォルトで設定されています。このモードでは、RepliSync をサポートするすべての MultiView 送信機と受信機 (初期設定を使用している場合のみ) と互換性があります。ただいくつかのビデオソースは、カスタム同期モード設定 (特に 1080p、1920 × 1200 のビデオ解像度) が必要になる場合があります。この場合には、他の同期設定を選択できます。

接続された MultiView 製品 (送信機またはダイジェンチェーンされた受信機) は同じ同期モードに設定する必要があることにご注意ください。適切に設定されない場合は、ビデオ信号の受信が正しく動作しない場合があります。

送信機がノーマル動作モード (CFG インジケータ : 消灯) の場合、以下の手順で設定します。

- ① **CFG** インジケータが点灯するまで **CFG** ボタンを長押しします。
 - a) LED 1-8 はコンフィギュレーションモード1の現在の設定状況を示します。明るい点灯がオン、暗い点灯 (DIM) がオフです。
- ② **SKEW/SEL** ボタンを一回押します。
- ③ LED インジケータ 1 ~ 2 が点灯 (DIM* または ON) します。インジケータ 3 ~ 8 は消灯しています。 *DIM : 暗い点灯
- ④ **UP/DOWN** ボタンを押して同期モードを選択します。
- ⑤ ボタンに触らずに 10 秒経過するか CFG ボタンを一度押すとコンフィギュレーションモードを終了します。

同期モードの設定

LED1	LED2	フロントパネルの表示	同期モードの設定
dim	dim		・ XRTx は必要な RepliSync-I モードを自動検出 ("ノーマル" または "ストレッチ") します。工場出荷時の初期設定です。
dim	ON		・ RepliSync-I を強制します。MultiView II の RepliSync-II モードのみに対応しています (MultiView II 送信機接続時)
ON	dim		・ 固定同期モードを強制します。 ※接続している MultiView または MultiView II 受信機は、固定同期モードで H/V 極性を受信機で選択する必要があります。

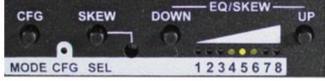
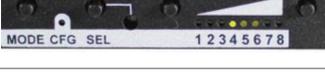
【4.5.3】補助信号動作モードの設定 (LED 4-6)

本機は映像以外に補助信号を伝送するオプションがいくつか用意されています。工場出荷時の初期設定では (-S/A) モデルは補助信号で LR サミングアナログオーディオに対応しています。接続しているすべての送信機と受信機は、同じ動作モードに設定する必要があります。

●受信機がノーマルモードの場合 (CFG インジケータが消灯)

- ① CFG インジケータが点灯するまで CFG ボタンを長押しします。点灯したら離します。
 - a) LED1-8は点灯または消灯し、コンフィギュレーションモード 1 の設定状況を示します。
- ② SKEW/SEL ボタンを 2 回押しします。
- ③ LED インジケータ 4~6 が点灯し (DIM または ON)、他のインジケータ (1~3, 7, 8) は消灯します。
- ④ UP/DOWN ボタンを使って、補助信号動作モードの設定を選択します (下記表参照)。
- ⑤ ボタンを触らずに 10 秒経過するか CFG ボタンを押すとコンフィギュレーションモードを終了します。

補助信号動作モードの設定

LED4	LED5	LED6	フロントパネルの表示	同期モードの設定
dim	dim	dim		オプションモジュールインストール時: ・動作モードはオプションモジュール (SAP) によって定義されます。設定の変更はできません。 オプションモジュールがない場合: ・補助信号はミュートされます。
dim	dim	ON		・補助信号をパススルー (カスタムアプリケーション)
dim	ON	dim		・外部アナログ (LR サミング) オーディオ (-A モード)。この設定は、オプションの拡張ボードがインストールされていない場合の工場出荷時の初期設定です。 ※補助信号の終端設定を確認してください。
dim	ON	ON		・外部 S/PDIF デジタルオーディオ ・入力インピーダンス: 75 Ω ※補助信号の終端設定を確認してください。
ON	dim	dim		・片方向シリアル ※補助信号の終端設定を確認してください。

【4.5.4】Vsync(垂直同期)の設定 (LED7)

受信機は垂直同期の設定が可能です: (+) または (-)

工場出荷時の設定は垂直同期は (+) または LED7 のコンフィギュレーションは ON です。

●受信機がノーマルモードの場合 (CFG インジケータが消灯)

- ① CFG インジケータが点灯するまで CFG ボタンを長押しします。点灯したら離します。
 - a) LED1-8は点灯または消灯し、コンフィギュレーションモード 1 の設定状況を示します。
- ② SKEW/SEL ボタンを 3 回押しします。
- ③ LED インジケータ 7 が点灯 (DIM または ON) します。他のすべてのインジケータ (1~6, 8) は消灯します。
- ④ UP/DOWN ボタンを使って垂直同期を + (ON) または - (DIM) に設定します。
- ⑤ ボタンを触らずに 10 秒経過するか CFG ボタンを押すとコンフィギュレーションモードを終了します。

※この設定は同期モードが「固定」に設定しているときのみ有効です。

【4.5.5】Hsync(水平同期)の設定 (LED8)

受信機は水平同期の設定が可能です: (+) または (-)

工場出荷時の設定は水平同期は (+) または LED8 のコンフィギュレーションは ON です。

●受信機がノーマルモードの場合 (CFG インジケータが消灯)

- ① CFG インジケータが点灯するまで CFG ボタンを長押しします。点灯したら離します。
 - a) LED1-8は点灯または消灯し、コンフィギュレーションモード 1 の設定状況を示します。
- ② SKEW/SEL ボタンを 4 回押しします。
- ③ LED インジケータ 8 が点灯 (DIM または ON) します。他のすべてのインジケータ (1~7) は消灯します。
- ④ UP/DOWN ボタンを使って水平同期を + (ON) または - (DIM) に設定します。
- ⑤ ボタンを触らずに 10 秒経過するか CFG ボタンを押すとコンフィギュレーションモードを終了します。

※この設定は同期モードが「固定」に設定しているときのみ有効です。

【4.5.6】 クランプモードの設定 (CFG2 : LED1-2)

本機はビデオのクランプモードを選択できます。

●受信機がノーマルモードの場合 (CFG インジケータが消灯)

- ① CFG インジケータが点灯するまで CFG ボタンを長押しします。点灯したら離します。
 - a) LED1-8は点灯または消灯し、コンフィギュレーションモード 1 の設定状況を示します。
- ② SKEW/SEL ボタンを 5 回押します。
 - a) CFG インジケータが点滅します。
 - b) LED1-8は点灯または消灯し、コンフィギュレーションモード 2 の設定状況を示します。
- ③ SKEW/SEL ボタンを 1 回押します。
- ④ LED インジケータ 1 と 2 が点灯 (DIM または ON) します。他のすべてのインジケータ (3 ~ 8) は消灯します。
- ④ UP/DOWN ボタンを使ってビデオオプションを選択します。
- ⑤ ボタンを触らずに 10 秒経過するか CFG ボタンを押すとコンフィギュレーションモードを終了します。

クランプモード設定

LED1	LED2	フロントパネルの表示	同期モードの設定
dim	dim		・ビデオ信号のフォーマットに応じて必要なクランプモードを自動検出します。
dim	ON		・クランプモードを強制的にオフにします。コンポーネント / コンポジットビデオ信号の場合はこの設定をお勧めします。
ON	dim		・クランプモードを強制的にオンにします。RGBHV(VGA) ビデオ信号の場合はこの設定をお勧めします。

※デフォルトのクランプモードの自動検出設定は、MultiView 送信機から受信する°の信号 (RGBHV(VGA)、コンポーネント、コンポジットビデオ) にも動作します。ただし、手動でのオン / オフ切り替えが必要になる場合もあります。オフはコンポーネントやコンポジット信号の場合、オンは RGBHV(VGA) 信号です。

【4.5.7】 補助信号の終端設定

AK600 は補助信号の終端を ON または OFF で設定できます。この設定は、-S/A モデルまたは S/PDIF 動作モード時のみ有効です。

※オプションボードがインストールされている場合、補助信号の設定はできません。

●受信機がノーマルモードの場合 (CFG インジケータが消灯)

- ① CFG インジケータが点灯するまで CFG ボタンを長押しします。点灯したら離します。
 - a) LED1-8は点灯または消灯し、コンフィギュレーションモード 1 の設定状況を示します。
- ② SKEW/SEL ボタンを 5 回押します。
 - a) CFG インジケータが点滅します。
 - b) LED1-8は点灯または消灯し、コンフィギュレーションモード 2 の設定状況を示します。
- ③ SKEW/SEL ボタンを 2 回押します。
- ④ LED インジケータ 3 が点灯 (DIM または ON) します。他のすべてのインジケータ (1, 2, 4 ~ 8) は消灯します。
- ④ UP/DOWN ボタンを使ってオン (ON) またはオフ (DIM) を選択します。
- ⑤ ボタンを触らずに 10 秒経過するか CFG ボタンを押すとコンフィギュレーションモードを終了します。

【5】トラブルシューティング

本機を使用しているシステムで発生する問題多くは、カテゴリーケーブル (CAT-5/5e/6) の接続状態を確認する、またはケーブルのコネクタ部分が TIA/EIA 568B 規格の配線仕様どおりになっているか確認することで解決できます。それでも不具合が解消されない場合、以下の解決方法を参照してください。

問題点	解決方法
受信機からビデオ信号が出力されない	<ul style="list-style-type: none"> 送信機、受信機の電源が ON になり、ケーブルが接続されていることを確認する。 画像が表示されるまで、EQ/SKEW 設定をゆっくり調整する。 MVII 受信機を導入する際に、EQ の適切な設定をプリセットしておくことをお勧めします。例えば、UTP ケーブル長が約 91m(300ft) の場合・・・ <ul style="list-style-type: none"> → MVII-AK600DP の場合、最大設定の約 1/2 に EQ を設定します。約 91m(300ft) の場合はこの設定で適切なビデオ画像を得られます。 → MVII-AK1200DP の場合、最大設定の約 1/4 に EQ を設定します。約 91m(300ft) の場合はこの設定で適切なビデオ画像を得られます。 →ビデオ画像を得られたら、EQ は容易に調整することができます。 カテゴリーケーブル (CAT-5/5e/6) が TIA/EIA568B 規格のとおり正しく終端されているか確認する。 ディスプレイの電源がオンで正常に動作しているか確認する。 モニターの設定 (解像度、リフレッシュレートなど) が入力信号と一致しているか確認する。
受信機からのビデオ信号の画質低下	<ul style="list-style-type: none"> 画像が正しく表示されるまで、EQ/SKEW 設定をゆっくり調整する。 すべてのケーブル接続を確認する。 ビデオ信号のリフレッシュレートが高すぎる場合があります。Windows PC などリフレッシュレートを低く設定してください。 ビデオ信号にスキューが発生している場合があります。該当する受信機のスキューを調整してください。
オーディオ品質の低下	<ul style="list-style-type: none"> 受信機のオーディオ出力はラインレベルですので、アンプやパワードスピーカーが必要です。アンプやパワードスピーカーの電源が ON であることを確認してください。 ソースデバイスからのレベルを確認してください。オーディオソースのレベルが送信機のオーディオ入力定格を超えるとクリッピングやひずみが生じる可能性があります。 "A" バージョンのオーディオは LR サミングされています。ひとつのチャンネルを使用する場合は送信機にある両方のオーディオ入力、リンクから適切なオーディオゲインを得られるように接続する必要があります (入力から出力が 1 : 1) デジタイズチェーン接続する場合は、DP 受信機 (AK600/1200DP) でオーディオ終端を外す必要があります。ただし最後の受信機は終端してください。これは SAP ユニットには該当しません。詳しくは受信機の取扱説明書を参照してください。
シリアル通信の動作不良	<ul style="list-style-type: none"> シリアルデバイスが正しく接続され、送信元 / 送信先のデバイスのシリアルパラメーターが正しく設定されているか確認してください。 シリアルケーブルが正しく終端され、受信機にヌルモデム・ケーブルが必要か確認してください。 ビデオスイッチや分配アンプ、マルチ出力送信機と組み合わせて RS-232 対応の受信機を使用する場合、シリアルデータは送信のみです。ディスプレイまたはほかのデバイスを制御する場合はこの点を考慮してください。 SA ユニットはコンフィギュレーション設定はありません。自動的に 50 ~ 9600 ボーで動作します。3 線式 (TX, RX, GND) 信号のみ使用できます。 SAP ユニットの工場出荷時のボーレート設定は 9600bps で 3 線式 (TX, RX, GND) 信号のみ使用できます。接続する機器に応じて、SAP-II シリアルコマンドを使用してボーレートを変更してください。
マルチメディア信号での「グリーンシフト」または「グリーンウォッシュアウト」	<ul style="list-style-type: none"> 一般的なビデオ / シリアルモデルはブラックレベルが 0 ボルトの DC カプリングされた信号と一緒に動作するように設計されています。ほとんどすべての PC VGA カードはこのように機能します。 いくつかのメディアサーバーにおいては、AC カプリングされた信号を提供し、ビデオでグリーンカラーシフトを引き起こします。これはビデオ / シリアルモデルのレッドとブルー・チャンネルの同期クランプによるものです。 AC カプリングされた RGB/HV のコンポーネントビデオ信号にとって、MultiVlew-II XRTx 送信機は直流再生能力を備えるよう設計されています。この問題は送信機のコンフィギュレーション設定によって解決できます。詳しくは送信機の取扱説明書を参照してください。
デジタイズチェーン接続時の注意事項	<p>受信機の RJ-45 デジタイズチェーンポートを使用する場合は以下のルールが適用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> LR サミングオーディオ (-A)、片方向シリアル通信 (-S) または (-A)、S/PDIF ユニットを使用する場合は、定格ケーブル長の範囲内で最大 12 台の受信機をデジタイズチェーン接続できます。 SA ユニットを使用する場合、定格ケーブル長の範囲内で最大 4 台の受信機をデジタイズチェーン接続できます。 SAP ユニットを使用する場合、標準的な CAT-5/6 ケーブルを定格範囲内で最大 12 台の受信機をデジタイズチェーン接続できます。また低スキューケーブルを使用する場合は定格長以内で最大 8 台のデジタイズチェーン接続が可能です。 デジタイズチェーン接続する場合、ケーブルの最大距離は使用する受信機の規定距離以上にはなりません。例えば AK600DP は 600 フィート (183m) 以内のデジタイズチェーン接続となります。600 フィート (183m) 以上延長したい場合は、AK1200DP を使用することで最大 1200 フィート (366m) のデジタイズチェーン接続が可能になります。

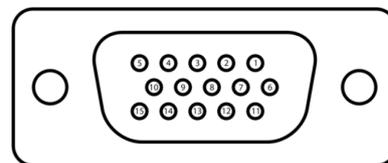
【6】 コネクターのピン配列

●VGA 入出力 (オプション) 端子のピン配列

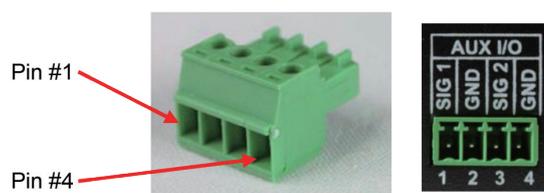
XRTx の VGA 端子は標準的な HD-15 (メス、3 列、15 ピン) 端子を採用しています。

HD-15 コネクターピン配列

PIN#	RGBHV	RGBS	RGsB	Com-	SVHS	YUV
1	Red+	Red+	Red+		C+	V+
2	Green+	Green+	Green+	C+	Y+	Y+
3	Blue+	Blue+	Blue+			U+
4	—	—	—			
5	Gnd	Gnd	Gnd			
6	Red-	Red-	Red-		C-	V-
7	Green-	Green-	Green-	C-	Y-	Y-
8	Blue-	Blue-	Blue-			U-
9	—	—	—			
10	Gnd	Gnd	—			
11	Gnd	Gnd	—			
12	—	—	—			
13	H Sync	C Sync	—			
14	V Sync	—	—			
15	—	—	—			



●補助 (AUX I/O) コネクターのピン配列



4 ピンフェニックス・ピンアサイン

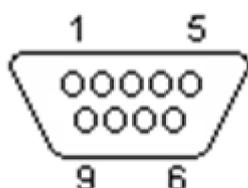
Pin#	(S/A) オーディオ	(SAP) オーディオ	(S/A) 片方向シリアル	(S/A) SPDIF オーディオ
1(SIG1)	左チャンネル	左チャンネル	TX	Signal +
2(GND)	グラウンド	グラウンド	グラウンド	Signal -
3(SIG2)	右チャンネル	右チャンネル	—	—
4(GND)	—	—	Shell	—

●シリアルポート (IOIO) コネクターのピン配列

受信機が "-SAP" バージョンの場合、シリアルインターフェースは「IOIO」コネクターから提供されます。D-Sub9 ピン (オス) コネクターで、標準の 9 ピン "DCE" シリアルポートのように構成されます。

したがって、ほとんどのアプリケーションでは受信機に外部デバイス (たとえば PC) を接続するためにストレート・スルー・シリアルケーブルまたはアダプタープラグ (DB9 F-M) を使用します。

DB9-M シリアルポートコネクター



シリアル・ピンアサイン

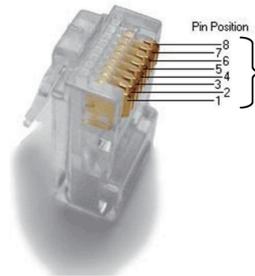
Pin#	双方向 (RS-232)	3 線 (-SAP)	片方向 (-S/A)
1	DCD		
2	RX	RX	
3	TX	TX	TX
4	DTR		
5	Ground	Ground	Ground
6	DSR		
7	RTS		
8	CTS		
9	RI		

● RJ-45(MultiView Link 端子) の標準配線

T568B RJ-45 ピン配列

PIN#	色	ペア
1	白 / オレンジストライプ	2
2	オレンジ	2
3	白 / 緑ストライプ	3
4	青	1
5	白 / 青ストライプ	1
6	緑	3
7	白 / 茶ストライプ	4
8	茶	4

一般的な RJ-45 プラグ

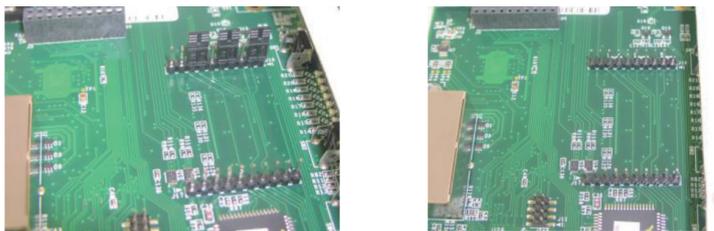


付録 A スキュー・モジュールの取付

AK600(1200)DP 受信機には、オプションでスキュー補正モジュールがあり、取付と取り外しが可能です。

●スキュー・モジュールの取付手順：

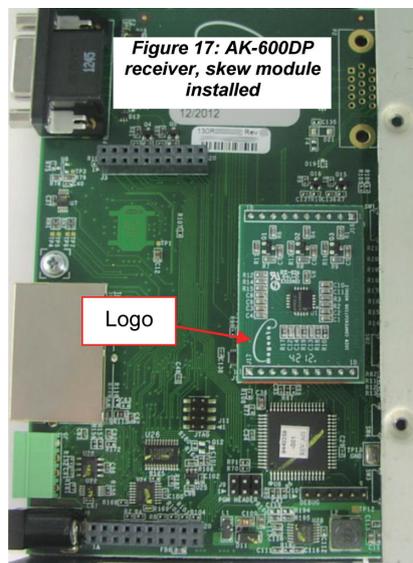
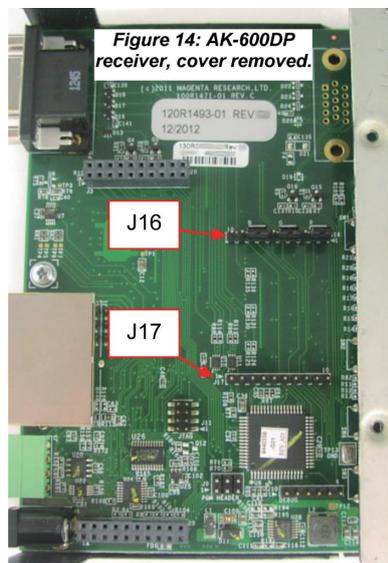
- 1) 本体の電源をオフにします。
- 2) PCB の中心に J16 上に 3 つのジャンパーがあります。ピン 1-2、4-5、7-8 です。
- 3) ジャンパーを取り外します (将来的に使用する場合は保管しておいてください)
- 4) スキュー・モジュールの向きに注意してください。J16 と J17 がメインボード上に来るように設置します。向きを間違えると故障の原因になりますのでご



注意ください。

- 5) メインボード上の J16 ピンと J17 ピンが適切に接続されているかダブルチェックしてください。
- 6) カバーを取り付けます。
- 7) 電源を接続します。

※スキュー・モジュールを取り外す手順は上記の逆になります。重要なのは、J16 上の 3 つのジャンパーを差し替えることです。そうしないとビデオ信号は得られません。



付録 B オプションモジュールの設置 : SAP

SAP モジュールは、複数の受信機をダイジーチェーン接続している環境においても、SAP モジュールを装備した送信機 (XRTx-SAP) と特定の SAP 装備の受信機との間で双方向通信を可能にします。

XRTx-SAP などの SAP 搭載送信機にはアドレスを設定する DIP スイッチがありません。工場出荷時のデフォルトアドレス設定は「0」です。

SAP 受信機 (例えば AK600-SAP) はアドレス用の DIP スイッチを装備しています。

SAP 受信機は最初に DIP スイッチまたはシリアルコマンドの入力でアドレスを設定しておく必要があります。

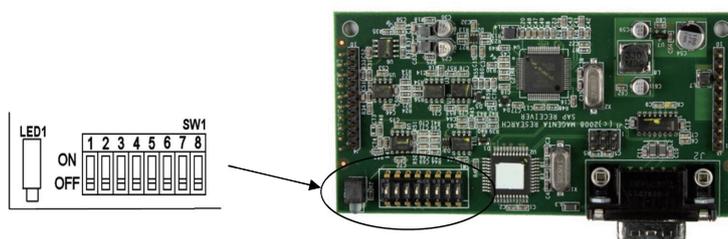
一度設定すると、どの受信機がオープンでセッション可能かを区別するために、特殊な「セット・デスティネーション・アドレス」コマンドが送信機に送られます。

XRTx-SAP の送信先アドレスが「0」を使用するよう指示された場合、シリアルデータはすべての受信機に送信されます。これは工場出荷時のデフォルト設定です。

SAP 受信機のアドレススイッチを設定するには、受信機の筐体を開いて SAP モジュールの DIP スイッチを直接設定する必要があります。DIP スイッチは 8 個のスイッチを備えており、アドレスビットの位置毎にひとつずつです。適切な SAP アドレスを指定するために次のページのチャートのスイッチアドレスを使用します。すべての受信機は、固有のアドレスを設定する必要があります。この手順が完了したら各受信機のアドレスを保管しておくことをお勧めします。また受信機の設置場所とアドレスとの相関するリストを作成し保管することもお勧めします。受信機とディスプレイがどこで通信を行うかを決定する時に必要となります。

● DIP スイッチによる SAP アドレス設定方法 (SAP 受信機使用時) :

- 1) 受信機の上部カバーを取り外します。
- 2) -SAP ドーターボードを取り外します。
- 3) 必要に応じて内部の拡張ボードアセンブリー上にある 8 ポンションの DIP スイッチを確認し、SAP アドレッシングチャートを使用して受信機のアドレスを設定します。
- 4) 注意しながら -SAP PCB を差し替えます。すべてのピンが正しく装着されているか重ねて確認してください。
- 5) 上部カバーを戻しユニットを再設置します。



※シリアルコマンドによる SAP 受信機のアドレスを設定することも可

能です。この場合、拡張ボードの DIP スイッチアドレスは「0」に設定されていることを確認してください。

※ SAP 関連の設定と操作に関する情報については、SAP II プログラマーズガイドを参照してください。

付録C SAP アドレスチャート

ADDR	Switch Settings								
00									ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	OFF
01	1								ON
		2	3	4	5	6	7	8	OFF
02		2							ON
	1		3	4	5	6	7	8	OFF
03	1	2							ON
			3	4	5	6	7	8	OFF
04			3						ON
	1	2		4	5	6	7	8	OFF
05	1		3						ON
		2		4	5	6	7	8	OFF
06		2	3						ON
	1			4	5	6	7	8	OFF
07	1	2	3						ON
				4	5	6	7	8	OFF
08		1	2	3					ON
				4	5	6	7	8	OFF
09	1			4					ON
		2	3		5	6	7	8	OFF
10		2	3	4					ON
	1				5	6	7	8	OFF
11	1	2	3	4					ON
					5	6	7	8	OFF
12		1	2	3	4				ON
						5	6	7	OFF
13	1		3	4					ON
		2			5	6	7	8	OFF
14		2	3	4					ON
	1				5	6	7	8	OFF
15	1	2	3	4					ON
						5	6	7	OFF
16					5				ON
	1	2	3	4		6	7	8	OFF
17	1				5				ON
		2	3	4		6	7	8	OFF
18		2			5				ON
	1		3	4		6	7	8	OFF
19	1	2			5				ON
			3	4		6	7	8	OFF
20			3		5				ON
	1	2		4		6	7	8	OFF
21	1		3		5				ON
		2		4		6	7	8	OFF
22		2	3		5				ON
	1			4		6	7	8	OFF
23	1	2	3		5				ON
				4		6	7	8	OFF
24				4	5				ON
	1	2	3			6	7	8	OFF
25	1			4	5				ON
		2	3			6	7	8	OFF
26		2	3	4	5				ON
	1					6	7	8	OFF
27	1	2		4	5				ON
			3			6	7	8	OFF
28			3	4	5				ON
	1	2				6	7	8	OFF
29	1		3	4	5				ON
		2				6	7	8	OFF
30		2	3	4	5				ON
	1					6	7	8	OFF
31	1	2	3	4	5				ON
						6	7	8	OFF

ADDR	Switch Settings								
32					6				ON
	1	2	3	4	5		7	8	OFF
33	1					6			ON
		2	3	4	5		7	8	OFF
34		2				6			ON
	1		3	4	5		7	8	OFF
35	1	2				6			ON
			3	4	5		7	8	OFF
36			3			6			ON
	1	2		4	5		7	8	OFF
37	1		3			6			ON
		2		4	5		7	8	OFF
38		2	3			6			ON
	1			4	5		7	8	OFF
39	1	2	3			6			ON
				4	5		7	8	OFF
40				4		6			ON
	1	2	3		5		7	8	OFF
41	1			4		6			ON
		2	3		5		7	8	OFF
42		2	3	4		6			ON
	1				5		7	8	OFF
43	1	2		4		6			ON
			3		5		7	8	OFF
44			3	4		6			ON
	1	2			5		7	8	OFF
45	1		3	4		6			ON
		2			5		7	8	OFF
46		2	3	4		6			ON
	1				5		7	8	OFF
47	1	2	3	4		6			ON
					5		7	8	OFF
48					5	6			ON
	1	2	3	4		7	8		OFF
49	1				5	6			ON
		2	3	4		7	8		OFF
50		2			5	6			ON
	1		3	4		7	8		OFF
51	1	2			5	6			ON
			3	4		7	8		OFF
52			3		5	6			ON
	1	2		4		7	8		OFF
53	1		3		5	6			ON
		2		4		7	8		OFF
54		2	3		5	6			ON
	1			4		7	8		OFF
55	1	2	3		5	6			ON
				4		7	8		OFF
56				4	5	6			ON
	1	2	3			7	8		OFF
57	1			4	5	6			ON
		2	3			7	8		OFF
58		2	3	4	5	6			ON
	1					7	8		OFF
59	1	2		4	5	6			ON
			3			7	8		OFF
60			3	4	5	6			ON
	1	2				7	8		OFF
61	1		3	4	5	6			ON
		2				7	8		OFF
62		2	3	4	5	6			ON
	1					7	8		OFF
63	1	2	3	4	5	6			ON
						7	8		OFF

ADDR	Switch Settings								
64						7			ON
	1	2	3	4	5	6		8	OFF
65	1						7		ON
		2	3	4	5	6		8	OFF
66		2					7		ON
	1		3	4	5	6		8	OFF
67	1	2					7		ON
			3	4	5	6		8	OFF
68			3				7		ON
	1	2		4	5	6		8	OFF
69	1		3				7		ON
		2		4	5	6		8	OFF
70		2	3				7		ON
	1			4	5	6		8	OFF
71	1	2	3				7		ON
				4	5	6		8	OFF
72				4			7		ON
	1	2	3		5	6		8	OFF
73	1			4			7		ON
		2	3		5	6		8	OFF
74		2	3	4			7		ON
	1				5	6		8	OFF
75	1	2		4			7		ON
			3		5	6		8	OFF
76			3	4			7		ON
	1	2			5	6		8	OFF
77	1		3	4			7		ON
		2			5	6		8	OFF
78		2	3	4			7		ON
	1				5	6		8	OFF
79	1	2	3	4			7		ON
					5	6		8	OFF
80					5	7			ON
	1	2	3	4		6	8		OFF
81	1				5	7			ON
		2	3	4		6	8		OFF
82		2			5	7			ON
	1		3	4		6	8		OFF
83	1	2			5	7			ON
			3	4		6	8		OFF
84			3		5	7			ON
	1	2		4		6	8		OFF
85	1		3		5	7			ON
		2		4		6	8		OFF
86		2	3		5	7			ON
	1			4		6	8		OFF
87	1	2	3		5	7			ON
				4		6	8		OFF
88				4	5	7			ON
	1	2	3			6	8		OFF
89	1			4	5	7			ON
		2	3			6	8		OFF
90		2	3	4	5	7			ON
	1					6	8		OFF
91	1	2		4	5	7			ON
			3			6	8		OFF
92			3	4	5	7			ON
	1	2				6	8		OFF
93	1		3	4	5	7			ON
		2				6	8		OFF
94		2	3	4	5	7			ON
	1					6	8		OFF
95	1	2	3	4	5	7			ON
						6	8		OFF

ADDR	Switch Settings								
96					6	7			ON
	1	2	3	4	5		8		OFF
97	1					6	7		ON
		2	3	4	5		8		OFF
98		2				6	7		ON
	1		3	4	5		8		OFF
99	1	2				6	7		ON
			3	4	5		8		OFF
100			3			6	7		ON
	1	2		4	5		8		OFF
101	1		3			6	7		ON
		2		4	5		8		OFF
102		2	3			6	7		ON
	1			4	5		8		OFF
103	1	2	3			6	7		ON
				4	5		8		OFF
104				4		6	7		ON
	1	2	3		5		8		OFF
105	1			4		6	7		ON
		2	3						

ADDR	Switch Settings										
128							8	ON			
	1	2	3	4	5	6	7	OFF			
129	1						8	ON			
		2	3	4	5	6	7	OFF			
130		1					8	ON			
			2	3	4	5	6	7	OFF		
131	1	2					8	ON			
			3	4	5	6	7	OFF			
132			1	2	3	4	5	6	7	8	ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
133	1		3				8	ON			
		2	4	5	6	7	8	OFF			
134		1	2	3			8	ON			
			4	5	6	7	8	OFF			
135	1	2	3				8	ON			
			4	5	6	7	8	OFF			
136			1	2	3	4	5	6	7	8	ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
137	1		2	3	4		8	ON			
			5	6	7	8	ON	OFF			
138		1	2	3	4		8	ON			
			5	6	7	8	ON	OFF			
139	1	2	3	4			8	ON			
			5	6	7	8	ON	OFF			
140			1	2	3	4		8	ON		
				5	6	7	8	ON	OFF		
141	1		2	3	4		8	ON			
			5	6	7	8	ON	OFF			
142		1	2	3	4		8	ON			
			5	6	7	8	ON	OFF			
143	1	2	3	4			8	ON			
			5	6	7	8	ON	OFF			
144			1	2	3	4	5	6	7	8	ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
145	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
146		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
147	1	2	3	4			8	ON			
			5	6	7	8	ON	OFF			
148		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
149	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
150		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
151	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
152		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
153	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
154		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
155	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
156		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
157	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
158		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
159	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			

ADDR	Switch Settings										
160						6	7	8	ON		
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
161	1					6	7	8	ON		
		2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
162		1	2			6	7	8	ON		
			3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
163	1	2				6	7	8	ON		
			3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
164			1	2	3	4	5	6	7	8	ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
165	1		3			6	7	8	ON		
		2	4	5	6	7	8	ON	OFF		
166		1	2	3		6	7	8	ON		
			4	5	6	7	8	ON	OFF		
167	1	2	3			6	7	8	ON		
			4	5	6	7	8	ON	OFF		
168			1	2	3	4	5	6	7	8	ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
169	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
170		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
171	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
172		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
173	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
174		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
175	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
176		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
177	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
178		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
179	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
180		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
181	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
182		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
183	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
184		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
185	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
186		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
187	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
188		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
189	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
190		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
191	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			

ADDR	Switch Settings										
192						7	8	ON			
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
193	1					7	8	ON			
		2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
194		1	2			7	8	ON			
			3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
195	1	2				7	8	ON			
			3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
196			1	2	3	4	5	6	7	8	ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
197	1		3			7	8	ON			
		2	4	5	6	7	8	ON	OFF		
198		1	2	3		7	8	ON			
			4	5	6	7	8	ON	OFF		
199		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
200			1	2	3	4	5	6	7	8	ON
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	
201	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
202		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
203	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
204		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
205	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
206		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
207	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
208		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
209	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
210		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
211	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
212		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
213	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
214		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
215	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
216		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
217	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
218		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
219	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			
220		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
221	1		2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
222		1	2	3	4	5	6	7	8	ON	
			5	6	7	8	ON	OFF			
223	1	2	3	4	5	6	7	8	ON		
			5	6	7	8	ON	OFF			

ADDR	Switch Settings									
224						6	7	8	ON	
	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF
225	1					6	7	8	ON	
		2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF
226										

付録D マウンティングキット

以下の表で、AK600(1200)DP をマウントするためのキットを紹介します。

マウントキット #	概要
2211054-01	<ul style="list-style-type: none"> 頑丈なマウントブラケット。 ひとつのユニットを壁や机に固定します。4 個のタッピンねじが付属します。 
8310203-02	<ul style="list-style-type: none"> 標準 19 インチの 1U ラックマウントプレート。 1U のスペースで 3 台のユニットをマウントします。機器の取り付けネジ (6 個) とラックマウント用のネジ (4 個) が付属します。 
8310204-02	<ul style="list-style-type: none"> 標準 19 インチの 2U ラックマウントプレート。 2U のスペースで 6 台のユニットをマウントします。装置の取り付けネジ (12) とラックマウント用のネジ (4) が付属します。 

※動作温度の高い場所 (最大規定動作温度付近) の場所で使用する場合は、製品を設置する際に、適切な空気の流れの維持を考慮することが重要です。ラックアセンブリ内では、同じラック内のケーブルの束やその他の機器で適切な冷却が妨げられることがあります。XRTx グループ間に 1U のギャップ (ブランクふいらープレートを使用) を残しておく必要があります。表面実装のアプリケーションでは、デバイスに適切な空気循環を確保するため空気孔を塞がないようにしてください。

2211054-01 マウントブラケット装着時



8310203-02 1U ラックマウントプレート装着



8310204-02 2U ラックマウントプレート装着時



- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。
- 仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>